

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	生涯学習の充実	基本事業	生涯学習機会の充実		
部名	教育部	事業開始年度	- 年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果			
対象	蒼樹大学を卒業した市民	手段	蒼樹大学等を卒業した学生による自主運営の8年制。卒業後4年の聴講生制度あり ・5月～3月まで毎月1回定例学習会を開催。希望者は選択別に専攻講座を月1回受講 ・野外研修(日帰り)、研修旅行(1泊2日)、文化祭などの特別行事の開催 ・年度末に記録文集を発行
	高齢者ひとり一人が自立と連帯の精神に満ちた豊かで活力のある生活の維持を図るとともに、異世代間の交流、仲間づくりを促進し、習得した知識や技術経験を活かした地域社会への参画を促進する。		

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	蒼樹大学を卒業した67歳以上の市民数	人	55	40	64	70	
対象指標2							
活動指標1	講座等開催数	回	65	65	40	42	
活動指標2							
成果指標1	学生数	人	394	396	388	388	
成果指標2	出席率	%	70	68	65	65	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	646	583	676	770	0
正職員人件費(B)		千円	2,075	2,015	2,037	2,023	0
総事業費(A)+(B)		千円	2,721	2,598	2,713	2,793	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持 : 現状の目的や方法に変更がなぐ4年度実施する事業
見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
休廃止 : 22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
新規 : 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			